

藤野地区町内会連合会

ルピナス 230

ふるさとふじの新年交礼会



第103号

平成31年2月1日(金)



年頭に当たって

藤野地区町内会連合会 会長 吉田 健治

新年あけましておめでとうございます。今年も三が日は穏やかな天気にも恵まれました。皆様におかれましてはご家族ともども清々しく新年をお迎えのことと、お喜び申し上げます。

昨年は、平昌冬季五輪やサッカーのワールドカップの好成績で日本中が沸き立ちました。一方で日ハム新球場の建設が北広島市に決まるなど残念な出来事もありました。

またここ数年の現象ですが、自然災害が昨年も各地で起こり、大阪北部地震や九州四国西日本を襲った大雨・台風による大きな被害が深い爪痕を残しました。

そして九月六日未明、胆振東部地震が発生し、北海道でも多くの死者を出し、今もなお苦しい避難生活を続けられている方がおられます。あらためてご冥福をお祈りしお見舞いを申し上げます。

この地震は、北海道中を停電という大きな災害をもたらし、私たちも一〜二日間にわたり不自由な生活が余儀なくされました。この貴重な体験をもとに一層防災意識を高め、万一の事態に備え研修や準備をして

いきたいと思えます。

藤野地区町連の事業につきましては、最大の行事である「ふじのふるさとまつり」も十五島公園で盛大に行われ、賑わいのなか終えることができました。また他の事業も、熊の出没により登山会が中止になったほかは順調に実行しており、ひとえに皆様のご協力のお陰と心から感謝申し上げます。

本年五月には、新しい年号に変わり日本が新しいステージに立ちます。この記念の年にわが藤野町連は創立五十周年の大きな節目を迎えます。現在記念の行事・事業の準備を進めておりますが、実施に当たりましては皆様のご理解とご協力を切にお願いいたします。

結びになりますが、本年も藤野地区十九の町内会が連携を密にし、円滑な活動を続けて参りたいと考えていますので、皆様の更なるご協力をお願い申し上げます。

高齢化が著しく進んだ藤野地区です。どうか健康に留意され、快適な日々を送ることができるとして一年であることを念じまして挨拶いたします。

年頭あいさつ



札幌市南区長 佐藤 達也

新年明けましておめでとうござ
います。

皆様におかれましては、平成最
後の新年を晴れやかに、また、健
やかに迎えのことと心よりお慶
び申し上げます。

本年は、藤野地区町内会連合会
の前身である、「藤野地区町内会連
絡協議会」が昭和四十四年に結成
されて五十周年の佳節を迎えます。
誠におめでとつございます。

昭和四十五年の国勢調査では、
藤野地区（白川含む）の世帯数は
一、三七八世帯、人口は五、五九
〇人でしたので、五十年間を経て
人口は三倍を超える規模に発展し
ており、特に、昭和四十五年から
五十五年の十年間では、人口が約
二、五倍に急増。これに伴い、町
内会も、結成時の藤野一区、二区、
三区、下藤野の四町内会から十五
町内会までに一気に拡大しました

（現在は十九町内会。）

現在、藤野地区は町内会連合会
を中心に、「花とみどり・文化と福
祉のまち藤野」をまちづくりの指
針として協力し合いながら、積極
的に活動されております。このよ
うな皆様の取組は、まさに、「地域
が主体のまちづくり」を実践する
お手本となるものであり、心から
感謝申し上げます。

今後、ますます充実した地域
に発展していくことを期待してお
ります。

さて、南区では、「安心して暮ら
せるまちづくり」、「魅力と活力に
あふれたまちづくり」、「市民感覚」
を大切にした区役所づくり」を平
成三十年度の運営方針として、事
業を進めてまいりました。南区の
美しい自然景観、豊かな観光資源、
活発な地域活動という特性を最大
限に活かしながら、「住んでよし、
訪れてよし」の魅力あふれるまち
づくりを推進し、これらの魅力を
積極的に発信してまいります。

また、今後も皆様からの御意見
を真摯に受け止めながら、区民が
主役の「まちづくり」を一層進め
てまいりますので、御協力のほど
よろしくお願いいたします。

本年が藤野地区のさらなる発展
の年となりますよう、また、皆様
にとりまして実り多き年となりま
すことを心より祈念いたしまして、
新年の御挨拶いたします。

謹賀新年

平成三十一年 元日

藤野地区町内会連合会

相談役	田中 義一 (本通)	総務部	八重崎 泰則 (藤ヶ丘南)
会長	大高 喜代一 (第二)	会計部	堀 武 (本通)
副会長	寺田 良男 (藤野公園)	広報部	佐藤 英之 (十五島)
	吉田 健治 (野々沢)	福祉部	高橋 明利 (十五島)
	石村 勇雄 (十五島)	地域安全部	曾我部 久和 (十五島)
	仙北 英治 (本通)		清野 昭一 (白樺)
	星野 数夫 (藤ヶ丘南)		関根 誠 (十五島)
	山形 博 (富士見)		大熊 成子 (十五島)
監事	亀井 光一 (白樺)		角本 稔 (十五島)
	澤内 弘美 (第一)	体育部	宮里 紀詮 (十五島)
	長内 勇 (第二)		真保 和子 (野々沢)
	飯盛 正 (三区)		加賀谷 昇 (第一)
	石山 神日 (緑町)	青少年部	中兼 建時 (藤ヶ丘西)
	田中 一男 (中央)		大越 龍幸 (野々沢)
	常見 信代 (高台)	女性部	河野 秋子 (西藤野)
	是安 恒夫 (高見台)		伊藤 洋子 (十五島)
	清水 生彦 (白樺)		斎道 弘子 (野々沢)
	阿部 秀樹 (藤野公園)	文化部	弘津 真理子 (藤ヶ丘南)
	小田 勝義 (西藤野)		伊東 慶子 (野々沢)
	岡村 賢美 (白川)	環境部	鈴木 加奈男 (藤ヶ丘西)
	佐藤 悦子 (藤ヶ丘西)		古川 和夫 (第二)
	船橋 廣光 (藤野団地)		八幡 忠幸 (三区)
	阿部 孝司 (東藤野)		



新年明けまして おめでとうございます



藤野まちづくりセンター所長
那須野 祐一

皆様、明けましておめでとうございます。新しい年を、晴れやかに迎えられたことと心からお喜び申し上げます。

私が、藤野まちづくりセンターに赴任してから二度目の正月を迎えましたが、皆様には、ふるさと藤野はもとより、南区のまちづくりに深いご理解と多大なご協力をいただき、心から感謝とお礼を申し上げます。

本年は、藤野地区町内会連合会が結成五十周年を迎えます。誠に

おめでとうございます。藤野地区は、自然に恵まれた緑豊かな環境を生かして、「花とみどり・文化と福祉のまち」をまちづくりビジョンのテーマに掲げ、町内会連合会を中心に関係者の皆様が協力し合って、様々な活動を実施されております。私は、これらの活動を少しでも確かめたいと思いま

したが、場所によってはバスを乗り継ぎ、とても時間がかかったり、目的地まで距離は近いのに、急激なアップダウンのおかげ(?)で、会場に到着したところには、膝はガクガク、汗びっしょりになったりすることもありました。

そこで、昨年、南区役所から中古の電動自転車を譲り受けて、快適にあちこちの催しに顔を出しました。おかげで、事業に関わっている皆様が一生懸命に取り組んでいる様子や、熱い思いなどを伺う機会が格段に増えました。その都度、私は藤野地区をより良くするために、まちづくりセンターとして、できることは何か、課題を改善するにはどうしたらよいかを、考えているところです。今後地域のみちづくり活動に對しまして、全力を挙げてバックアップさせていただきますので、引き続き、別のご理解とご協力をお願いいたします。

今年亥(い)年です。十二支の最後に当たり、植物の生命が引き継がれて種の中にエネルギーがこもっている状態に例えられることから、「個人では知識を増やす、精神を育てる。組織では人材育成や設備投資、財務基盤を固める。」のように、内部充実を心掛けるという良い年だそうです。

この一年が、皆様にとりまして益々健康で幸多き良い年になりますよう、ご祈念申し上げます。新年のご挨拶いたします。

賀正

平成三十一年 元旦

◇藤野地区老人クラブ協議会

顧問	岩淵 弘義
会長	中西敬一郎
副会長	今村 勲
監査	安宅 弘高
総務部	高木 弘子
会計部	今村 勲
保健部	谷敷 信高
文化部	丸山 博雄
	掘 武
	井東 道雄
	清水 哲介
	関根 誠
	赤羽 義雄
	近藤 高之
	高松 光二
	亀井 光一

◇藤野地区老人クラブ

藤野紫会会長	亀井 光一
ふじみ会会長	赤羽 義雄
藤野一五会会長	関根 誠
藤宝クラブ会長	高木 弘子
南藤クラブ会長	高松 光二
藤野本通クラブ会長	掘 武
藤野緑クラブ会長	谷敷 信高
野々沢ひまわり会会長	清水 哲介
藤野藤友会会長	丸山 博雄
藤野高台クラブ会長	近藤 高之
藤つる会会長	井東 道雄
こぶしクラブ会長	安宅 弘高
ふじクラブ会長	今村 勲
藤野かたくり会会長	中西敬一郎

頌春

平成三十一年 元旦

◇藤野地区民生児童委員協議会

会長	澤田 勇
副会長	星野 数男
監査	池野 啓子
会計	清野 昭一
幹事	棚橋 昭恵
委員	田中 友子
	菅野 暁子
	小野久美子
	川戸 洋子
	和田 史郎
	角本 稔
	長壁 清美
	渡部 弦代
	岡崎 勝邦
	石川美都子
	塚田 純一
	伊東 慶子
	武田 道子
	佐々木真知子
	岡村 賢美
	平賀 順子
	神谷 康弘
	高橋 イソ
	秋坂志津子
	曾我部久和
	吉成美和子
	藤巻 朋子
	高橋 千晴

(主任児童委員)
藤巻 朋子
(主任児童委員)
高橋 千晴

平成三十一年 ふるさとふじの新年交礼会

平成三十一年新年交礼会が一月五日、藤野地区町内会連合会と藤野地区社会福祉協議会の共催により地区センターアリーナにて開かれました。

当日は穏やかなお天気にも恵まれ、各町内会から百八十人余が参加し、一年の年明けを祝いました。主催者を代表して吉田健治町内会連合会長と飯盛礼子社会福祉協議会長が挨拶。この中で吉田会長は今年が町内会連合会が発足五十年の節目に当たり、その準備に取り組むことを明らかにしました。

続いて来賓の佐藤達也南区長、各級の議員の紹介が行われ、鏡開きとアトラクションに移りました。地元の藤野太鼓、日本舞踊、サックス演奏、藤野音頭が次々と披露され、会場を和ませました。

また、お楽しみ抽選会では(株)太陽グループが協賛し、大変盛り上がりを見せました。最後に「ふるさと」を出席者全員で合唱し、「万歳三唱」で締めくくりました。



町内会の紹介

地域共生社会づくり プロジェクトで絆を



藤野本通町内会会長 仙北 英治

昭和四十八年に創立して今年で四十五年を迎えました。当初は約百二十世帯で発足、その後歴代会長のもと幾多の環境整備事業（道路、下水道、街灯管理、除排雪）を行い、先人の苦勞と努力で築き上げた歴史に誇りと感謝を持ち、さらに「安心・安全で住みよい町内会」を家族の次に身近な絆の町内会を推進しております。さらに今年度は地域課題解決のネットワーク構築事業「地域共生社会づくり」で札幌市からNPO法人さっぽろ福祉支援ネットあいなびとの連携で孤立しがちな独居高齢者や登校拒否児童の見守り、子育て親の食育など地域力で「福祉で豊かな

町内会」の企画、運営をしております。

今年度の事業として

① 美味しい料理、飲んで歌って
ご近所つきあい（ダンス&ミュージック）

② 親子DE防災カフェ（腹話術の花ちゃん）で防災落語会



③ カラオケ忘年会チーム対抗歌合戦（ジュニア部門・シニア部門）



④ 親子で食育パーティー（毎月の食事会）

⑤ ダンス&ミュージック音楽祭（フルーツ・アルトサックス演奏会）

当町内会は国道を挟み、商店や銀行等が立ち並び生活環境に恵まれ現在は約五百世帯（特別会員含む）となり発展しておりますが、少子高齢化と孤立化の対策を工夫しております。笑顔で楽しめる共生社会づくりプロジェクトの運営で交流の輪と絆を拓ける活動を発信しております。

さらに町内会の各事業として一、次代を担う子供達を
地域で育む



① 登下校児童の交通安全見守りと日常生活帯の見守り活動【地域安全部】

② 子供会（ダンディライオン）の遊園地日帰り旅行やぶどう狩り【青少年部】

二、孤独な環境にありがちな
高齢者を地域で支える

① 独居者の見守り活動【福祉推進委員会】

② 「福寿草の集い」で健康維持と交流・懇親会【福祉部】

三、国道の「植樹柵」花植美化活動【環境部】【本通クラブ】

四、会員相互の親睦の輪を拓ける春の花見懇親会、パークゴルフ大会、敬老祝賀会、社会見学旅行、新年交礼会等を実施

町内会運営は本通りクラブと「車の両輪」と位置付け行事、日程等を調整し協力関係を構築して運営しております。



新年あけましておめでとうございます。青少年部部長の大越です。今年も青少年健全育成に、ご協力宜しくお願い申し上げます。昨年十二月八日に開催致しました。「ふるさとふじの子ども会議」「鑑賞会」と今年に入り一月六日に開催致しました「書初め」「かるた大会」について報告致します。

「ふるさとふじの子ども会議」

(主催：青少年部・共催：青少年育成委員会)

藤野中学校体育館で、「第十五回ふるさとふじの子ども会議」を開催致しました。これは、藤野地区に住む児童・生徒に郷土愛の育成を図る事と、子どもたちが考えた藤野のまちづくりをまとめて発表するものであります。

発表内容は、藤の沢小学校は「どのようなにすればよりよい藤野になるのか」、藤野南小学校は「学校の歴史」、藤野小学校は「お勧めの四季の観光スポットや国道230号のそば街道」、藤野中学校は「中学生が藤野のためにできること」。それぞれ、藤野の魅力や課題などをまとめて発表しました。発表後は、質問タイムを設け、自分たちの発表の苦労話や、他校の発表について

て質問を申し合いました。会場に来られた方は百六名と例年に比べ少なかつたのが残念です。今年も十二月に開催致しますので多くの方々に参集頂きたいと願っております。



「鑑賞会」

(主催：青少年部・共催：青少年育成委員会)

午後から鑑賞会が行われ、藤野太鼓保存会、簾舞中吹奏楽部、藤野南小スクールバンド、藤の沢小金管バンド、藤野小スクールバンド、藤野中吹奏楽部が日々の練習の成果を発表し、ご来場の二百十四名方々は大変満足されました。





「書初め」
 (主催・青少年部・共催・青少年育成委員会)
 今年は二十二名の参加者があり、宿題の課題を皆さんが真剣に書いていました。教える先生も真剣に一生懸命に指導しており、良い作品が出来たと思います。



「かるた大会」
 (主催・青少年育成委員会・共催・青少年部)
 今年は団体七チームとフリー四チームの合計十一チームが参加し、熱戦を繰り広げました。日本の伝統文化の一つである、百人一首を小学校一年生の子が高学年と向き合い、札を取って姿に驚かされたと同時に感動しました。

■日時／2月23日(土) 9:30～11:00
 ■会場／東光ストア藤野店(札幌市南区藤野2条4丁目1-2)
 ■対象／①健康診査:40歳以上で国民健康保険、後期高齢者医療保険に加入している札幌市民 ②肺がん検診:40歳以上の札幌市民
 ■持ち物／①健康診査:受診券、健康保険証、前年度の結果(持っている方のみ) ②肺がん検診:40歳以上の札幌市民であることを証明するもの(健康保険証等)
 ■費用／①健康診査:受診券に記載 ②肺がん検診:無料
 ■申込/不要
 ■問合せ/南区健康・子ども課健やか推進係 TEL011-581-5211

休日住民集団健診 & 肺がん検診
 藤野地区で健康診断を休日に追加実施します。まだ受診していない方や、平日に受診できない方は、この機会にぜひ受診を！そのほか、乳がん検診や肌水分測定、健康に関するパンフレットコーナーもあります。肺がん検診も同時開催しています！

東光ストア 藤野店
 札幌市南区藤野二条四丁目一―二
 電話 五九二一八二〇九

トヨタの軽自動車
軽自動車のご購入はカララ札幌で！！



ピクニック メガ・エポック・ジョイ

トヨタのサボカー続々追加！！
(自動ブレーキシステム装着車)



トヨタカララ札幌
藤野店

〒061-2282
札幌市南区藤野2条7丁目2-3
TEL011-594-2000

◆雪中運動会のお知らせ
 日時
平成三十一年二月二十四日(日)
午前九時
場所
藤野南小学校グラウンド

◆新春かるた大会の結果
 平成三十一年一月六日(日) 一時半
藤野地区センター
①緑町B ②三区 ③十五島A
参加十一チーム

パーラー太陽 藤野店
 南区藤野二条四丁目二―三
 電話 五九二一〇〇一

今年も元気で
札幌藤が丘整形外科
 院長 池澤清豪
 南区藤野二条二丁目一―十八
 ☎五九二一三三八八

板倉小児クリニック
 診療時間 月～金 九・〇〇～十七・三〇
 第一、第三水・土 九・〇〇～十二・〇〇
 藤野三条七丁目一―一
 ☎五九一〇六一一

十五島内科
 院長 斉藤永憲
 藤野二条六丁目一―五
 ☎五九一八八二八

犬・猫・小鳥・小動物の病院
ふじのペットクリニック
 藤野三条七丁目一―二十(国道沿い)
 ☎五九一〇六六一

W WADA DENTAL CLINIC
和田歯科クリニック
 歯学博士 院長 和田義行
 藤野三条六丁目生協藤野店2F
 ☎五九三二八二二

―歯科・矯正歯科―
つだ歯科矯正歯科クリニック
 藤野四条五丁目一―一
 藤ヶ丘郵便局前
 ☎五九三二四二八二

―歯科・小児歯科―
 医療法人社団
坂井歯科医院
 院長 坂井秀行
 藤野三条六丁目五―一
 千秋庵藤野店2F
 ☎五九二二四七七

賀 春

本年も
地元商工業者をよろしく
お引き立ての程お願い申し上げます

藤野中央商工振興会

石	上	車	輛
岩	崎	建	設
栗	林	石	油
こ	な	が	や
電	器		
(有)	小	林	
サ	カ	写	真
館			
札	藤	商	事
札	幌	介	護
サ	ー	ビ	ス
札	幌	佐	藤
学	園		
定	山	溪	北
斗	観	光	
そ	ば	紋	・
紋	鯨		
タ	ナ	カ	サ
ー	ビ	ス	
つ	ぼ	八	藤
野	店		
ト	ヨ	タ	カ
ー	ラ	札	幌
日	光	広	告
(株)			
Hana	プ	ラ	ン
ニ	ン	グ	
ビ	ュ	ー	ティ
ー	サ	ロ	ン
ク	ィ	ン	
ビ	ュ	ー	ティ
ー	ハ	ウ	ス
オ	リ	ー	ブ
(株)	富	士	産
業			
ふ	じ	の	ペ
ット	ク	リ	ニ
ック			
北	海	道	エ
ア	ウ	オ	ー
タ	ー		

北	海	道	エ	ナ	ジ	テ	ィ	ツ	ク
北	海	道	ロ	ー	ド	シ	ス	テ	ム
北	海	道	銀	行					
北	門	信	用	金	庫				
マ	ル	カ	ツ	大	勝	建	設		
マ	ル	ミ	ク	リ	ー	ニ	ン	グ	
南	札	幌	動	物	病	院			
ミ	ミ	ー	理	容	院				
ラ	デ	ィ	ア	ン	ト				
ラ	ー	メ	ン	眉	山				
理	容	・	美	容	の	タ	ケ	ダ	
理	容	の	ジ	ョ	リ				
レ	オ	ン	藤	野	店				
(株)	ワ	タ	ナ	ベ					

(五十音順)

藤野中央商工振興会事務所

札幌市南区藤野2条8丁目20-3
(北門信用金庫ふじの支店)



JA さっぽろ

札幌市農業協同組合 南支店

石山二条九丁目七七八
☎五九一四二二

地震・台風に強い、JAの建物更生共済むてぎ
年金の受け取り、各種ローン、共済のご相談は、JAさっぽろへ！

藤野沢簡易郵便局

地域に愛情と真心を

〒061-2283

藤野三条三丁目一十五
☎五九一八五二〇

札幌藤ヶ丘郵便局

地域の郵便局として
笑顔のお付き合い

〒061-2284

局長 小林 弘昌
藤野四条五丁目十四二〇
☎五九二一六七八

藤野郵便局

地域の暮らしを支える郵便局

〒061-2282

局長 石倉 真一
藤野二条七丁目二一五
☎五九二一〇〇五

頌春

藤野商工振興会

日頃のご愛顧に感謝して、
今年もよろしくお願いいたします

- | | |
|----------------|----------------|
| (有) 阿部 精米所 | (有) 長 澤 興 業 |
| あしべ 食堂 | ニタドリ 理容所 |
| (株) 旭 観 光 | (有) ニュードライあいざわ |
| エルクの森パークゴルフクラブ | 美容室 アケミ |
| 浅野 おやき店 | 和風居酒屋 竹ちゃん |
| いしぐる電気商会 | 公益財団 藤野聖山会 |
| DCMホームマツク(株) | ヘアースalon なかじま |
| 札幌藤が丘整形外科 | ふじのさわ内科クリニック |
| 札幌中央信用組合藤野支店 | ふじのストアー |
| 北海道エナジティック(株) | (有) 丸 山 設 備 |
| (有) 佐藤 建具製作所 | 宮 浦 興 業 (株) |
| 酒 井 薬 品 | (株) 福田 配管工業社 |
| 菅 野 商 店 | 家族葬のファミリーユ |
| つば八 藤野店 | 水戸 歯科 医 院 |
| 中定建設工業(株) | |

計二十九件



社会医療法人 康和会

札幌しらかば台南病院

理事長 加藤 康夫
院長 高田 茂

- 診療科目 内科 消化器内科・リハビリテーション科
- 診療時間 平日/9:00~12:00、13:00~17:00
(土曜日午後、日・祝祭日 休診)
- 診療病床 60床

南区藤野2条1丁目7-1

☎ 596-2621
FAX 596-2622



岡本興業株式会社

代表取締役 岡本 繁美

本社 TEL八四一―一四三五
南区真駒内本町二丁目一番二号
藤野白石工場 TEL五九一―八五二四
南区藤野九六一番地

北海道らしい循環型社会を創る企業です
<http://okamotogroup.co.jp>

編集後記

去年の世相を表す漢字は「災」。その一文字が表すように各地で災害が多く発生し、日々の平和な環境がどれだけ尊いものかを考えさせられたのと同時に、これからの災害に対する危機感が今まで以上に高まったものと思われま。一方で、今日までの雪は少なく、スキー場や雪まつりの雪像造りに影響を及ぼしています。

今年のゴールデンウィークは十連休とのことで災害・事故等無く天気に恵まれることを願いたいものです。

皆様は去年一年を表す漢字はどんな一字ですか。今年の一年を振り返る時が来たときいい一年だったと言えるようなそんな年にしたいですね。

(佐藤、高橋記)

ルピナス第一〇三号

平成三十一年二月一日発行

発行者 吉田 健治
編集者 佐藤 英之
高橋 明利

印刷所 日光広告(株)
連絡先 五九二―四九三〇

(佐藤)